夕刊 臺灣日日新報 二月三日

國內決戰體制方途 閣僚、明確なる答辯

三日の兩院 審議の核心、議案處理

統帥の機微、國務反映

大政處理、首相決意闡明

道、州制の設置研究(內相)

レンネル島沖海戰

敗戰を糊塗、米海軍省公報

太平洋上、米の脅威

重大性を米紙强調、警告

土國絕對中立 英の提言拒否

アダナ會談

英情報省發表

反樞軸側の大製宣傳

參戰要求否認 土情報部長言明

米英の外交的策動

米國に反英デモ

赤軍喪失戰車 六千六百餘臺

ス市獨軍英雄的抗戰

ス市南部の獨軍連絡絕ゆ

ラハ飛行場へ進撃の陸戰隊苦闘の密林地帯

"赤十字通信"に全力

敵國在留邦人への便り

獨軍當局言明

最後の一彈迄抗戰

ス市北部地區戰鬪經過

中國、佛の國交調整

折衝、急速に具體化か

學制改革に對應

文部省の事務打合會

トルコ外相と獨大使會談

鐵軌統制會の機構改革

人事

米の人造ゴム生產不進捗

ドネツ地區の獨軍陣地を强化

五十九機擊墜 獨空軍地中海で

ヤマトタイムレコーダー・ヤマトタイムスタンプ
株式會社 原口電機製作所大阪營業所

空の眞研理 マツダランプ リーランプ

NISSEN 化膿症に 製法特許のポレオン「日染」は二基ズルホンアミドの純正劑にして單に內服に依り下記諸疾患に對し的確に奏効するのが特徴なり。
適應症 化膿性婦人科疾患 扁桃腺炎 中耳炎 惡性感冒 其他あらゆる化膿性疾患
ポレオン錠「日染」 日本染料製造株式會社 株式會社 稻畑商店

良藥と實寶錄 無代進呈 腦 腦病神經系諸病 光明丸 頭成閣

女性强壯 强力ホルモン エスチモン タナベ 田邊五兵衞商店

本島男女青年層の皇民訓練更に徹底

量、質ともに飛躍强化

女子にも國防訓練

全島の指導者集め錬成會

鯨鯨勇士無言の凱旋

太平洋に赫々の武勲遺し

敵機來らば唯一撃と銃把を握る機關銃手（臺灣軍許可第一〇一號）

決戰下の民防空

本社主催座談會 (三)

後方を狙ふ敵の空襲

"何時でも來い"萬全の備へ

大澤氏

田中大佐

出席者	
臺灣軍參謀	田中武夫大佐
臺北州知事	野村謙三郎氏
臺北市長	藤村寛太氏
本社社長	河村徹

共榮圏の密林兵士

勤勉勇敢な海ダイヤ族

ダイヤ族の農民道場

海ダイヤの風習

奇習首狩り

勇士に味覺の慰問

農業戰士汗の結晶を贈る

青年愛馬奉公隊

新竹市 全島に魁け近く結成

晝休みを利用健全歌唱運動

一般經費にも大斧鉞

臺北市新年度 豫算總額千三百餘萬圓

俘虜總數は約三十萬

貴族院委員會 大山陸軍省法務局長答辯

學徒相撲に優勝旗

長谷川總督 專門部優勝者に授與

文藝部員錬成會

戰場偲び"一日戰死"

臺北師範建國佳節に奉公行事

地下資源開發進む

鈴木知事ら入山視察

學童も動員植林報國

傾斜地を利用増産運動

在智利日本公使館外部と連絡絶たる

肺結核撲滅へ

今夜の番組

債券・國債

森債券

大阪市東區本町二丁目

後三國志 (14)

(赤壁の巻) 吉川英治作 矢野橋村畫

曹操死す (二)

結核患者に快報！

努力三十年・遂に完成す

結核專門藥

星製藥株式會社

毛髪の薄き方へ

養毛劑ハルナインを

辻野研究醫院

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

帝國の財政餘裕綽々
國民所得は五百億圓
各國比・税率著く低し
藏相言明

最近におけるわが國及び交戰國各國所得税率比較(百分比)

		最高	最低
日本	分類	一六	九
	綜合	七二	六
	法人税	二五	二五
英國	普通	五〇	三二・三
	附加	四七・五	一〇
	法人税	二五	二五
米國	普通	四	四
	營業	五	五
	附加	八二	一三
	法人税	五五	一五
ドイツ	個人	六五	〇・八五
	法人税	五五	一五
フランス	分類	二七	一八
	一般	四〇	一
イタリア	國産	二〇	一
	營業	二〇	一五
	不動産	一〇	一〇

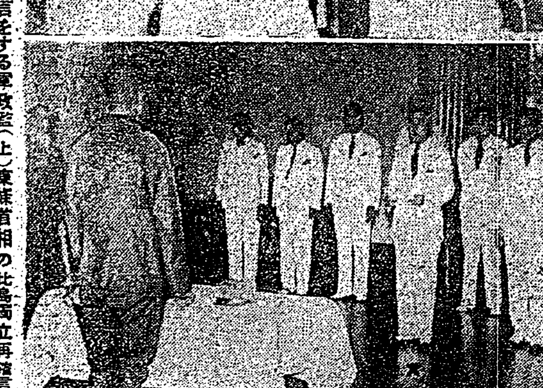
チヤーチル葡訪問か

貴族院本會議

敵國在留邦人對策
今後の交換協議中
外相言明

丸山氏萬全策を望む

兩院共質疑の峠越す
けふより委員會中心に審議



比島獨立實現に就いて全比島に重大宣言をする軍政監(上)東條首相の比島獨立再確言に就いて二十九日バルガス長官以下各行政機關側要人は打揃つて田中最高指揮官を訪問感謝の意を表した寫眞は左田中最高指揮官と右側×印がバルガス長官(下)

戰時型車輛を設計
陸運行政貨物へ大轉換

皇國農村の確立
三日の衆議院豫算總會

南方の軍管理農園
海相答辯 委任はせず

市町村吏員を優遇
內相言明 具體案を樹立

主要食糧管理擴大

大阪府大總長 眞島利行氏

狹隘町村吏に整理

督府豫算五億圓突破
前年比一億圓の増額

けふの兩院

紙画印らくさ
調硬 井染
調中 八重
調能寫 三春

臺灣の獨學青少年諸君へ……
自宅で習へる 中學講義錄
見本無代進呈
東京市牛込區 東京豫備學校 出版部

二月號 愈々好評!
キング
戰場精神と必勝の國民生活を語る
敵米英の造船をあばく
輝かしき明日の爲に…奥村喜和男
マライ縦走記…橋本求
結核は撲滅できる…寺尾殿治
日本人と長期戰(菊池寛)
大藏大臣の貯金法
輸送協力はなぜ大事か
シンガポール最後の日
感激小說 御盾…山岡莊八
國境の石獄(大倉燁子)
非賣品…海野十三
彼も人の子
浮ぶ地獄
若い雲
海戰小說 水雷戰隊
定價五十錢 大日本雄辯會講談社
賣切れぬ內お早く書店へ

海の時局雜誌 海の綜合雜誌
大洋
二月號
落下傘戰術論
落下傘部隊訪問…小坂英一
神兵部隊の面貌…車谷弘
一針に祈る…立上秀二
神兵天降る…高橋亮
昭南島にて…武井中將
時局回想…近藤中將
太平洋戰局の現在
米英撃滅の道
海軍兵學校印象記…中村直人
南呂宋紀行…櫻田常久
海戰圖餘話…有岡一郎
天竺德兵衛・三上於菟吉
戰ふ潛水艦 座談會
文藝春秋社發行 定價四十錢

中央公論 二月號
新人創作 弟子 中島敦
箱根用水の話・高倉テル
日本文化の自己表現…淸水幾太郎
水雷戰隊は戰ふ…伊藤正德
決戰下の演劇映畫
國民演劇の地固め…園池公功
映畫觀客層は變貌する…津村秀夫
觀客について…安藤鶴夫
食糧增産研究座談會
米國の世界支配謀略の全貌
國家教育の再構成
日本國民運動の展開過程と總力戰

社說

志願兵志願の締切迫る

適格青年の全志願を期待

米穀配給統制規則改正

情勢に即應、決戰體制確立

食糧增强の確立

本島に於る當面の對策

奥田食糧局長語る

日滿で食糧確保

南方米には依存せず

貿易政策の轉換と交易營團（二）

統制會社令制定

商相言明

酒精工業擴充

臺灣の使命昂揚

島內產業組合業績

グリース島內自給計畫

機械油再精　內地遊休施設移駐

雜貨引取短縮促進

船車連絡貨物取扱改善

生產供出を促進

木材生產增强方策決定

商況（三日）

株式　高値警戒　一齊軟化

兜町前場況

食糧戰必勝體制へ驀進

農業道の確立期す

本島農民の錬成は必須

本社主催座談會（二）

雜穀類の自給措置

農民精神の鼓吹

出席者（順位不同）

總督府農商局農務課長	鹽田 政敏
同農務課技師	田代 登
同農務課長	松野 孚一
同農務課技師	高澤 壽
同	鈴木進一郎
同	吉良 義文
食糧局米穀課長	那須 宗隆
同食糧課長	大山 綱隆
國土局土木技師	中林 毅夫
臺北州產業部長	森澤 淸
同農林課長	菊川 賀雄
[illegible]	三宅 捷
[illegible]	濱口榮次郎
[illegible]	鈴木 進一
同臺灣支部長	內海 源男
日臺支社長	[illegible]
[illegible]	中島 興市
[illegible]	阿部耕治郎
本社社長	河村 徹
主筆	影野 嘉助
第一部長	森岡 [illegible]
記者	蕃崎 一男
[illegible]	栗山 [illegible]

鈴木技師

採算

最近

「農は國の本」

農民錬成事業强化

突飛

即ち

第一

內地

農村勞力問題

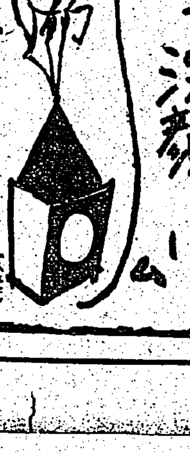
一步進んだ簡易裁斷の洋裁が…自宅で習へる

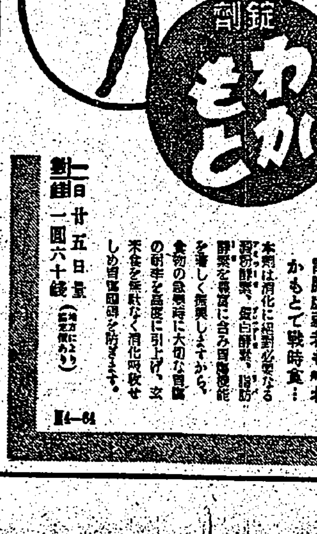
有望なる銀行株

銘柄	時價	拂込	配當	利廻
商工銀行	五三・〇〇	五〇・〇〇	七分	六・六分
同新	四〇・〇〇	三七・五〇	同	六・五分
彰化銀行	五二・〇〇	五〇・〇〇	同	六・七分
同新	二七・〇〇	二五・〇〇	同	六・四分
華南銀行	三三・〇〇	三七・五〇	四分	四・六分

右の如く極めて好利廻且割安でどなたにもお奬したい有望投資株です。臺灣證券市場設立の曉には一層活況を呈し認識されませう

株式會社 双葉商行　臺北市太平町二ノ八　電四三〇〇

ニキビ用
モンココ洗顏クリーム


胃腸・榮養・疲勞に


お米の消化率上昇
專門の消化劑に劣らぬ良效發揮
胃腸虛弱者も戰時食もわかもとで
十日分 廿五日分 一圓六十錢

キキメで評判の
ベルツ丸

本舖 東京・日本橋・堀留 鈴木日本製藥社

油斷が招く
恐しい肺炎や結核への變症
たんせき ぜんそく
★芳香佳味とても服みよい微粉末劑
龍角散
本舖・東京神田 藤井得三郞商店

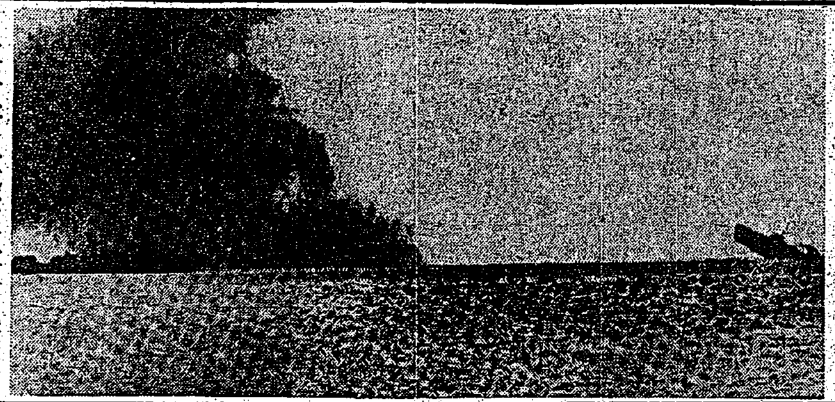
在敵國居住同胞に救恤の手を差延べよ

在敵國居住同胞に救恤の手を差延べよ

貴族院本會議　丸山鶴吉氏政府に要望

救恤に萬全の處置

外務省に在敵國居留民關係事務室設置



太平洋上我が猛攻に撃沈される米船舶　寫眞は我が一撃に忽ち沈没せんとする補助艦コーンウォール號（右端）中央煙は同艦より流出した油の炎上（海軍省許可濟第一〇一號）

大戰果に感激獻金

陸、海軍部に赤誠披瀝

佛印に光る彫塑家

滯在半世紀、石川浩洋氏

施設だけは素晴しい

(上)　スマトラ醫學を聽く

スマトラの氣候風土

スマトラの衞生施設

區民を說得貯蓄報國

年額五萬圓の貯積擧ぐ

州民道場建設に青年團奉仕

我等の高砂義勇隊

第一線に名聲轟く

南方部隊軍參謀長激賞

高砂從軍會を結成

新竹州・除員指導に萬全期す

和平反共建國標旗

中國國旗から除去

國民政府全國に通達發す

農村勞力問題

株式會社　双葉商行

半練仁丹歯磨

今日の映畫

基隆の映畫

第四期決算公告　臺灣軍需品株式會社

第四拾壹回決算公告　三福材木商事

萬媒　高砂商店

高雄競馬　二月六日（土）七日（日）十三日（土）十四日（日）十九日（金）二十日（土）廿一日（日）競馬場までバスの便あり　主催　高雄州畜產會

父羅欽儀

會葬御禮　有富宇一

會葬御禮　福田昌弘

會葬御禮　金元忠治

父穎肛儀

三女美代儀

防空へ鐵壁の布陣
決戰下學徒が體當り
臺南州學徒防空隊新設

集る至誠の七百名
高雄市の志願兵檢査

五千名勇躍突破
臺東廳下の志願兵志願者

九割五分の好比率
宜蘭市の志願兵

州推薦者銓衡

護國の英靈を弔ふ
七日 鄕軍宜蘭市分會で

新化神社
御本殿立柱上棟式
古式床しく擧行さる

活潑な運動展開へ
員林郡支會 下部組織の運營强化

盲人を開眼、銃後のお役に
高雄州方委聯盟人的資源增强策

納稅報國の實踐
玉里街安通部落會の美事

嘉義で新興代用品展覽會

定期船乘組員感謝會

倉光二林街長辭任

宮崎羅東水利組合長着任

皇奉へ强力活動
北斗郡支會の分列閲團

虎尾奉壯の陣頭指揮座談會

虎尾二月常會

風車出現 動力の代用へ
臺東廳内で農村に利用

臺中州社會教育委員の視察旅行

家族は元氣デス
前線へ銃後の笑顔送る
新竹州警察部の慰問行

表彰に輝やく 川畑巡査
官公署荒しの怪盜を逮捕

羅東奉公班二月申合せ

魚類、闇から闇へ
屏東市民公正な配給望む

高雄市蔬菜卓上品評會

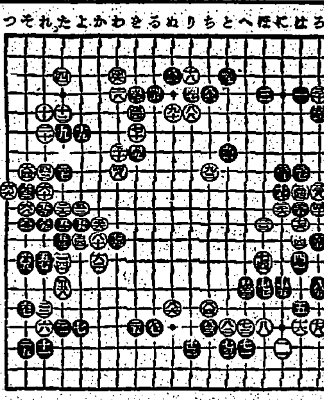
嘉義郡青年團優良分團表彰

臺中で振興品展覽會

皇奉大屯郡支會優良部落表彰

赤誠の獻金
軍需令部　國防獻金　恤兵金　獻品

七段對五段戰
七段 橋本宇太郎　五段 村島誼紀



中央が勝負處

大いなる祭 (56)
中野實作　三芳悌吉畫
河南地區(二)

柳屋ポマード
心も頭も明朗に！ 刈つて 職ひ抜きませう
東京・日本橋 柳屋本店

耳鼻咽喉科 片田醫院 電話一五〇三番
外科皮膚科 梅野醫院 電話一二五・四〇九番
産科婦人科 藤村醫院 電話八四一番
外科泌尿器放射線科 福島外科醫院 電話六〇三番【入院隨意】
外科 宮本外科醫院 電話一〇二九番

基隆 はりきゆ專門 船津鍼灸院 義重町六ノ四 電話一四〇番

デルビーは慢性胃腸藥

國報康健 戰時だ働かう
冷症・神經痛・ロイマチス 各種皮膚病・溫泉風呂に ミネラール
代理店 東京堂藥局 同 長谷川長衛商店

安い掛金で我が家が建つ 家の月掛 臺灣住宅無盡の
この機會に 御申込次第 營業案内贈呈(住宅設計圖入)
臺灣住宅無盡株式會社 臺北市千歳町二ノ二二

×÷＋－あらゆる計算事務の機械化兵器 カタログ進呈
タイガー計算器
タイガー計算器販賣株式會社 臺灣出張所(臺北市本町一ノ一〇・電2335. 2888)
(本社 東京市京橋區銀座西二ノ一)

ヤンマーヂーゼルエンジン
S型 H型 D型 DM型
山岡内燃機台北支店

中野高等無線電信學校

早稻田大學 國民體錬科

早大附屬 早稻田高等工學校

日本大學 法文學科
文學部豫科　專門部　高等師範部　拓殖科

法政大學
大學豫科　專門部　高等商業部　大陸部　高等師範部